

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成18年4月25日		記入者		連絡先	2693
部 名	保健福祉部	課 名	こども施設課		課長名	甘利 昇
事務事業名	こどもセンター用地維持管理					
予算上の事務事業名	こどもセンター整備推進経費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	13120		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます					
基本施策名	第1節 子育て環境づくりの推進				事業開始年度	
施策名	第2施策 子育て支援の充実				平成5年度	▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	児童福祉法、相模原市児童厚生施設整備計画					
3 個別計画の概要			概要			
計画名	相模原市児童厚生施設整備計画		児童館機能と児童クラブ機能を併せ持つこどもセンターを公民館区に1館ずつ整備し、児童館未設置小学校区等には（仮称）小型こどもセンターを整備する。			
計画年次	13	年度～	20	年度		
4 事業形態の区分	建築・整備・重要物品購入			▼		
5 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）			
東林小学校区（仮称）小型こどもセンター用地の維持管理を行う。			児童厚生施設利用者			
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
東林林間地区自治会連合会へ東林小学校区（仮称）小型こどもセンター用地管理業務委託及び除草委託を行う。また、施設賠償責任保険をかけ、安全面の対策を行った。						
6 関連・類似事業や他市の状況						
7 事業費の推移	〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
事業費	110	216	1,340	228	228	
一般財源	110	216	1,340	228	228	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	60	100	100	100	100	
事業コスト合計	170	316	1,440	328	328	
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 （または、主たる事業名）	こどもセンター整備推進経費			対象名称 と単位	東林小学校区小型こどもセンター用地維持管理	
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
事業コスト（主たる事業）	170	316	1,440	328	328	
対象数	1	1	1	1	1	
単位あたり経費（円）	170,000	316,000	1,440,000	328,000	328,000	
前年度比		1.86	4.56	0.23	1.00	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	除草回数	指標式と指標の説明	除草活動回数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	12.0	12.0	12.0		
目標	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	除草回数	指標式と指標の説明	除草活動回数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	12.0	12.0	12.0		
目標	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		管理状況概ね良好である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 除草状況の報告と現地確認の実施。			14 課題として認識されたこと 早期に（仮称）小型こどもセンター整備計画策定に着手していきたい。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			